

在宅療養推進区市町村支援事業について

【在宅療養専門部会委員からいただいたご意見】

■ 多職種連携強化

- 多職種連携に関する組織づくり
 - ・多職種による症例検討会の開催
 - ・困難事例にどのようにアプローチするか？→事例集の作成
- 顔の見える関係づくりのための現場視察
例)・MSW や退院調整看護師が担当したケースについて、訪問診療や訪問看護に同行して確認し、評価を行う。
 - ・特養や老健の見学会
 - ・行政も区民がどのような在宅生活を送っているか現場を見る。
- 在宅療養相談窓口の規模拡大と機能充実
 - ・窓口の位置づけを明確にして、窓口の周知を強化する

■ サービス提供体制の充実

- 質の向上に関する検討
 - ・在宅療養の実態についての評価→ケアマネジャーの計画するケアプランの検証
- トラブルへの対策についての事例検討
- 後方支援病床の確保（主に末期がん患者）

■ 区民への普及啓発・家族の支援

- 在宅療養に関する市民講座
- 民生委員連合会、町会連合会、老人クラブなどの集まりに出向いての出前講座
- 啓発用リーフレットの作成